

東灘区会

灘の酒蔵めぐり

新入会員歓迎ウォーキング

音5 東 藤井 潤子

恒例により新人歓迎のウォーキングを今年は灘の酒蔵巡りとし、去る4月12日に行ないました。



新入会員を迎える酒蔵巡り

収穫感謝のパーティー

遊喜幼稚園の食育ボランティア

音5 - 東 藤井 潤子

心配した雨も降らず陽射しの強い7月4日。東灘区魚崎町の市立遊喜幼稚園では、園児と共になかよし農園でジャガイモの収穫の日です。

ことして2回目になるジャガイモ掘りですが、約20本の苗からなんと大小あわせて130個の収穫でした。



「わぁー大きなおイモだ」お喜びの園児たち

この日は年長、年少組を合わせて46名と、私たち東灘区会の会員9名も加わってジャガイモ掘りに参加しました。園児の小さい手で掘って、掘って「もう終わりかな」と思ったら、また大きなイモが手に触れた。喜びいっぱいの笑顔で、大事そうにジャガイモを抱えていたのが印象的でした。この笑顔に接すればボランティアは辞められません。

四季折々の野菜の育成については

新入会員8名を迎え総勢38名が出席、阪神電鉄新在家駅を出発しました。まず、こうべ甲南武庫の郷から処女塚古墳 神戸酒心館 白鶴酒造資料館 菊正宗記念館等でお酒を試飲しながら桜正宗記念館までの約4キロを2時間半かけて歩きました。

雨具を用意していたのですが、お天気も回復したので、入谷清弘さん(食文5期)の楽しい説明を聞きながらの快適な酒蔵めぐりでした。桜宴にて例会、歓迎昼食会を和気藹々のうちに終了、新旧会員の親睦を深めました。

掲示板 東灘区会
10月17日(火)は大阪ガスのLPG泉北工場の見学会です。会員の皆さん予定しておいて下さい。

何時も分かり易く園児に指導してくださる富永征児さん(園芸-7)に感謝です。

19日にはこのジャガイモと前回収穫した玉ねぎを使っでの収穫感謝のパーティーが開かれました。PTAのお母さん達がお料理した「粉ふきいも」「いため玉ねぎ」が小さいテーブルに並べられ、私達も園児達と一緒に味わいましたが、何と楽しいひと時だったでしょう。植付けから収穫、そして調理の手伝いをし、食事をいただくまでを一貫して体験した園児達は、食べ物大切さを学んだことと思います。最後に園児達のお礼のことばに胸を熱くしました。

地域のふれあいの大切さが叫ばれているこの頃、子どもたちの成長を見守る手助けになればと思います。

灘区会

都賀川の清掃に汗流す

国8 - 灘 福田 望

9期生を中心とした「都賀川を守る会」と灘区会が共同で、7月9日(日)に夏の川開き前の清掃作業に汗を流しました。

東灘区会の皆さんの応援もあって総勢20名で、都賀川の周辺の公園を

西区会

「見守りグループ」が活躍

登下校の監視や農園の管理

生8 - 西 三島 隆夫

西区竹の台在住のわの会員の方々により、この5月から「竹の台見守りグループ」を結成していましたが、新しい活動として「なかよし農園」のお手伝いをはじめました。

見守りグループは黄色の目印のベストを着用し、神戸市立竹の台小学校の生徒が登下校する道の角々に立ち、交通安全と犯罪防止に役立てようというものです。

現在、登録者は約30名で当日、都合のつく人が小学校に集まり、その都度、場所を決めて立ち番です。30度を越す炎天下の立ち番は大変ですが、児童から「こんにちは、さようなら」の元気な声の挨拶を聞きたくて、またぞろ出掛けます。児童達はもちろん我々も夏休みを待ち侘びていました。



炎天下、なかよし農園でお手伝い「なかよし農園」は、NPO法人ぴっぴ(主に主婦)の皆さんが立ち上げていた農園のお手伝いで、毎週水、土曜日の午前中、畑の耕し、草取り水遣り等、この炎天下に大変ですが、子ども達にも体験させています。その成果である夏野菜類を先日、小学校でバザーを開き近所の皆さんに頒布しました。次回が待ち遠しいなど好評を頂きました。

含めて、川さらいや雑草抜きに汗を流しながら交流を深めました。

灘区会は今年、9期生から12期生(在学生)まで新入会があり、現在45名(男子30名、女子15名)になりました。例会や新会員歓迎会を開いて会員の親睦を深めたり、先日はわ本部の役員と灘区役所のボランティアセンターを訪ね、今後の活動支援をお願いしてきました。